

復活節第2週 主日礼拝

2015年4月12日

第一礼拝(8:00～) 第二礼拝(10:30～) 夕拝(19:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『詩篇』4篇1-5節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌8「七日の旅路」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈祷		司会者	
感謝の賛美	新聖歌131「 ^{あお} 「 ^{かがや} げや輝く」	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』11章1-4節(新約135頁)	司会者	
聖書黙想		—	同
説教	「祈りは呼吸」	近伸之牧師	
黙想		—	同
※応答の賛美	新聖歌259「 ^{きよ} 聖いふみは教える」	—	同
感謝の献金	(新聖歌55)	—	同
感謝祈祷		佐藤 鈴子姉	
諸案内		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 ^{みこ} 御子 ^{みたま} 御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします)

司会：伊東 一馬兄 音響・映像：片山 勝三兄 C S 担当：小林 洋子姉
 集会：横堀 信子姉 演奏・操作：横山 洋平兄
 説教の録画：山崎 敬典兄 掃除：小山 千春姉

説教メモ

- 「信仰者にとって、祈りは呼吸である」と言われる。決して祈りは「お願い」だけではない。自分の人生がそこそこ守られているから「祈ってもらわなくてもよい」という人は、自分の祈りから感謝と賛美が抜け落ちていないか点検せよ。そこには、神の嫌われる「高慢と怠慢」が口を開けていないだろうか、と。
- みことばの学びは、説教テープ・信仰書(注解書)、あるいはインターネットから、ごまんと得ることができる。しかし祈りに関しては、諸集会での牧師や先輩信徒のものを参考にしていくことが多い。その習慣は、自分自身の率直な祈りよりも、教理や教会用語に彩られた祈りばかりになってしまう危険もある。
- 主イエスは、「わたしの父の家(=神殿)は、祈りの家と呼ばれなければならない」と叫んだ。今や私たち自身が聖霊の宮としての祈りの家であると同時に、その集合体である教会もまた、祈禱会がなおざりにされてはならない。祈禱会は義務的なものではなく、むしろ祈りの豊かさを分かち合う場でありたい。

個人、団体からの来信

2015年4月12日

PBAよりDVD/『世の光』第775号/
 東京基督教大学より、献金感謝状と領収書

先週の集會出席者数

4/5(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 子ども 成人男性- 幼児女子1 小学女子2 中学女子1 高校女子- 4名 成人女性2
4/5(日)	第一礼拝	男3 女3 計6 ※4月より実用書道教室を行います
	聖餐礼拝	男9 女19 計28 子7 4/6(月) 月曜家庭集會 男3 女4 計7
	夕 拝	男1 女- 計1 4/8(水) 阿賀野祈禱會 男6 女6 計12
		4/10(金) しゃべり場タビタ 男- 女4 計4 子1
		4/10(金) 金曜祈禱會 男- 女4 計4

諸集會のご案内

4/13(月) 9:30～	当教会にて実用書道教室	『マタイの福音書』5章7-9節	書道の指導：藤田美保姉
4/13(月) 20:00～	月曜家庭集會	山崎岩雄兄宅	
4/15(水) 19:30～	救 禱 會	教会堂	司 会：小山 千春姉
4/17(金) 13:30～	しゃべり場タビタ	渡辺智子姉宅	問合先：小山 千春姉
4/17(金) 夜	金曜祈禱會	教会堂	

4/19(日) 復活節第3週

第一礼拝 8:00～	司 会：近 伸之牧師 説 教：近 伸之牧師	音 響：片山 勝三兄 献 金：片山 勝三兄	
教会学校 9:00～	担 当：佐藤 繁実兄		
第二礼拝 10:30～	司 会：近 伸之牧師 集 会：笹川 清子姉	音響・映像：片山 勝三兄 演奏・操作：横山 洋平兄 説教の録画：山崎 敬典兄	感謝祈祷：横堀 信子姉 掃 除：佐藤 鈴子姉
主日の予定	カナン訪問	午後2:00～	司 会：笹川 清子姉
礼拝について (通常礼拝)	開会：9「力の主を」 応答：265「世人の咎のために」	感謝：126「地よ声高く」 頌栄：60「天地こそりて」	
夕拝19:30～	司 会：近 伸之牧師 説 教：近 伸之牧師		

報 告

- 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、午後2時より礼拝堂において賛美練習を行います。また、青年のメンバーはお花見に出かける予定です。それぞれの時間が守られますように。
- 実用書道教室のため
明日午前9:30より当教会において求道者向けの書道教室を開きます。シオンが丘キリスト教会の藤田美保姉妹が書道の指導をしてくださり、近牧師がショートメッセージをいたします。近隣の方々が導かれ、みことばを身近なものとしてゆけますようにお祈りください。
- 先週の来会者
4/5(日)復活節・聖餐礼拝：戸井愛子さんが来会。
4/8(水)阿賀野祈禱会：藤田美保姉が来会。

時計がまだ村の庄屋さんの家にしかなく、それで村中に時を知らせていた頃、その貴重な時計が動かなくなりました。庄屋さんはそれを直してもらうため、遠い町まで出かけて行きました。ところが、動かなくなったのは針だからと、二本の長短の針だけを持って行ったというのです。

こんな話がほんとうにあったかどうかは別にして、笑えない話だと思います。小さい子どもがいたずらした時、「この手はいけない手ね、メッ」と言ってお母さんがその子の手をたたいたりするのを見かけます。

私たちの生活の中でも、とんでもないことを口走ったり、人に手をあげたり、人の物に手をつけたり、行ってはならない方に足を向けたりした時、「心はいいんだけど、悪いのはこの口で」とか、「手足が勝手に動いて」と言いわけをすることがありますが、果たしてそうでしょうか。

時計には、言うまでもなく、針を動かしている本体があるわけですが、私たち人間にも、その口や手や足、つまり私たちの言動を支配している本体があるの言うまでもありません。

聖書に「何よりも、心を見守りなさい。心は生活全体に影響を与えます」と記されている通り、その本体とは「心」であることは誰もが認めることでしょう。(リビングバイブル『箴言』4章23節)

ここで「心」と訳されている言葉は、理性・感情・意志を含めた全人格を表す言葉ですが、他の訳では

「いのちの泉はこれからわく」とされています。

ところがその「心」ですが、聖書には、「人の心は何よりも陰険で、それは直らない。だれが、それを知ることができよう」(『エレミヤ書』17章9節)とあります。人間の心ほどあてにならないものはないというのは、残念ながらほんとうのような気がします。

かつてイエスさまも、「人から出るもの、これが、人を汚すのです。内側から、すなわち、人の心から出てくるものは、悪い考え、不品行、盗み、殺人、姦淫、貪欲、よこしま、欺き、好色、ねたみ、そしり、高ぶり、愚かさであり、これらの悪はみな、内側から出て、人を汚すのです」(『マルコの福音書』7章20～23節)とされました。こうした「心」から「いのちの泉がわく」というのですから、生活全体に悪影響を及ぼしてくるのは当然と言わなければなりません。

ですから聖書は、「心を新たにすることによって造り変えられ」るようにと勧めているのです。自分で新しくすることはできません。創造主なる神以外に、それができるお方はいないのです。この神が、私たちの「心を新たにすることによって造り変え」てくださるため、み子イエス・キリストを遣わして、十字架の贖いを完成してくださいました。そのキリストを信じる時、その人は新しく造られた者とされるのです。

週 Weekly Bulletin 報

並びみて日向日陰のクロッカス
(本井英)



2015年度教会目標

「心から進んで」

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「彼らはそれを進んでささげるささげ物として【主】に持って来た」(出エジプト35:29)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

ライフライン

毎週土曜日 朝5:30～6:00 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



4/18(土)「ホサナ～神の祝福～」岩崎 潔さん
■メッセージ: 板倉邦雄

千葉県袖ヶ浦市にある人気のラーメン店「大衆中華ホサナ」の店主・岩崎潔さんを紹介する。岩崎さんはホテルや高級中華料理店で腕を磨いた経験を持つ。1993年に開業して以来、不況で厳しい経営の中でも、岩崎さんが変わらず大切にしてきた思いがあるという。お店を紹介するとともに、岩崎さんにお話を伺う。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin。ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、
『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.com>

電子メール: info@toyosakakyokai.com

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

